くすりのしおり

注射剤

2023年01月作成

|  |  |
| --- | --- |
| 薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。 | |
| **製品名:ラスリテック点滴静注用7.5mg**  **主成分:**ラスブリカーゼ（遺伝子組換え）(Rasburicase (genetical recombination))  **剤形:**注射剤  **シート記載など:** |  |
| **この薬の作用と効果について**  体内で尿酸を分解し、血液中の尿酸の量を低下させます。  通常、がん化学療法に伴う高尿酸血症の予防に用いられます。 | |
| **次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。**  ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。グルコース-6-リン酸脱水素酵素（G6PD）が欠損している、赤血球酵素異常がある。  ・妊娠または授乳中  ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。 | |
| **用法・用量（この薬の使い方）**  ・**あなたの用法・用量は((**:医療担当者記入**))**  ・通常、1日1回、静脈内に点滴で注射します。最大7日間注射しますが、効果を見ながら使用期間を決めていきます。 | |
| **生活上の注意** | |
| **この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**  主な副作用として、アレルギー反応、吐き気、嘔吐、発熱などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。  **まれに下記のような症状があらわれ、[　]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。**  **このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。**  ・ふらつき、呼吸困難、発疹 [ショック、アナフィラキシー]  ・からだがだるい、立ちくらみ、褐色尿 [溶血性貧血]  ・顔色が悪い、からだがだるい、頭が重い [メトヘモグロビン血症]  **以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。** | |
| **保管方法 その他** | |
| **医療担当者記入欄** 　　　　　　　　年　　　月　　　日 | |

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。